

1 J-STAGEのサイトにアクセスする

アクセスする方法はいくつかあります。

- URLを入力する

<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja>

- サーチエンジンで検索する

Google からの検索事例

- JST HPからリンクをたどる



<http://www.jst.go.jp/>

2 J-STAGEのメニュー (ホーム)

共通メニュー

最新登載記事数を表示

ジャーナルを検索

予稿集・要旨集を検索

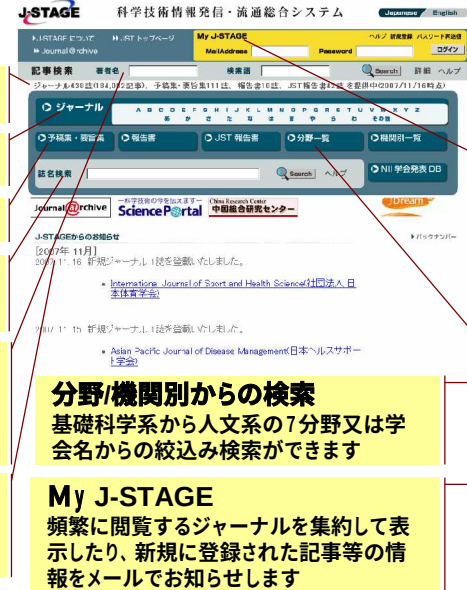
誌名検索

誌名や学会名から探せます

記事検索

キーワードや著者名で
J-STAGE内の横断検索ができます

J-STAGEからのお知らせ
新規公開等をお知らせしています



分野/機関別からの検索
基礎科学系から人文系の7分野又は学会名からの絞り込み検索ができます

My J-STAGE
頻繁に閲覧するジャーナルを集約して表示したり、新規に登録された記事等の情報をメールでお知らせします

3 ジャーナルを検索する

- キーワードや著者名を入力する。

日本語を入ると日本語の論文が見つかります。

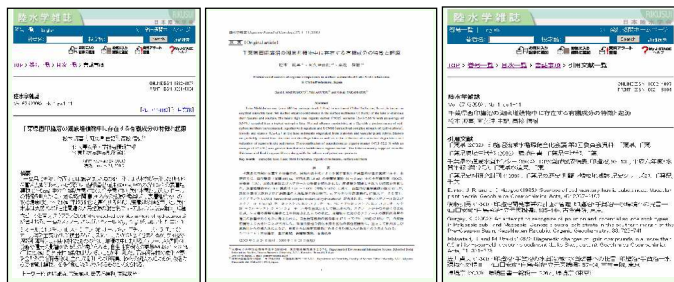


- J-STAGE内の横断検索した結果が表示されるので、読みたい論文を選びます。

J-STAGE
にある論文



- 抄録や引用文献、そして全文が読めるPDFが表示されます。

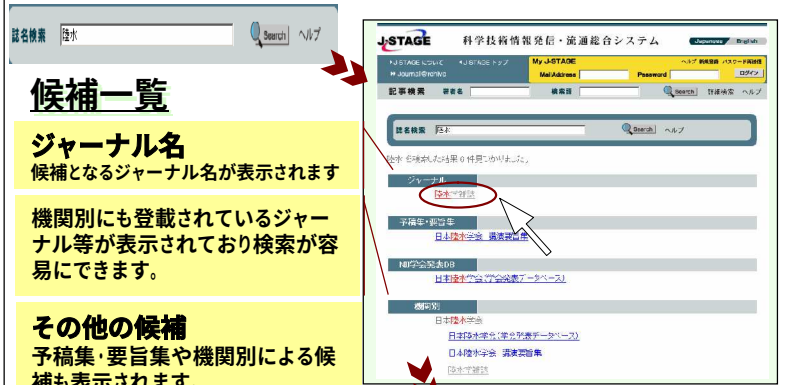


Tips

ホームや資料一覧から検索すると全雑誌を対象に検索します。特定の雑誌の中を検索したいときは、その雑誌のページ (巻号一覧、目次、書誌事項) で検索することも可能です。又、検索結果の論文にはサムネイルが添付されている場合もあります。

4 誌名や学会名から論文を探す

- 検索したい雑誌名や学会名が分かっているときは、誌名検索から候補を絞り込みます。



- 雑誌を選ぶと該当のジャーナル画面が表示されます。

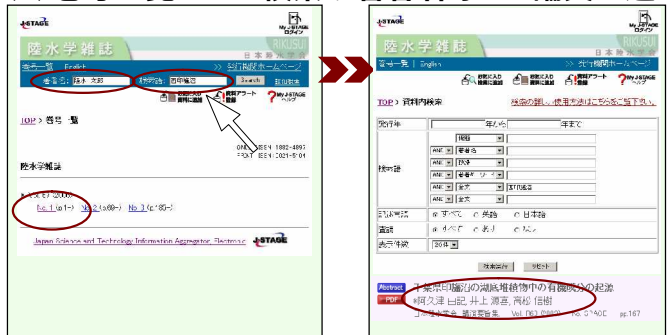
画面一覧

最新巻号へのリンク
J-STAGEで公開されている最新巻へ

巻号一覧
J-STAGEで公開されている巻へ

その他 (早期公開)
先行で公開されている論文を閲覧することができます
(前身誌・誌名変更履歴)
誌名変更後の巻へ
他のジャーナルでは誌名変更前を表示している場合もあります
(雑誌名と発行学会名)
学会HPへリンク

- 巻号一覧からの検索や著者名等から論文が選べます。



5 J-STAGE画面上でのアイコンの説明

分野別／機関別の検索を行うと、ジャーナル等の左側にアイコンが表示されます。それぞれの意味は以下の通りです。

-  **フリーアイコン**
対象資料の全ての記事がアクセス制限なしで自由に閲覧できます。
-  **一部フリーアイコン**
対象資料の一部の記事がアクセス制限なしで自由に閲覧できます。
-  **早期公開アイコン**
対象資料の記事は通常公開前に「早期公開」されます。
-  **全文HTMLアイコン**
対象資料は全文をPDFに加えてHTMLでも公開しています。
-  **新着誌アイコン**
対象資料は3ヶ月以内にJ-STAGEにおいて公開が開始されました。

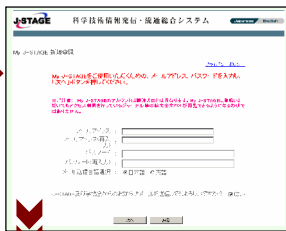
J-STAGEでは抄録はすべてのジャーナルで閲覧ができますが、PDF本文や引用文献については学会側の判断により条件付で公開されています。

6 My J-STAGEの利用方法

登録するとこんなに便利

まずは登録をしましょう

My J-STAGE ヘルプ 新規登録 パスワード再設定
MailAddress Password ログイン
ご自分のメールアドレスと
任意のパスワードを登録します
以下に登録された画面例を示します



前頁の **2** に示す画面と異なり、利用される方のオリジナルの画面になっています。頻繁に利用するキーワードやお気に入りの記事を集約していますので、いちいち学会名やジャーナル名等を入力する手間が省けます。

My J-STAGEの特徴

・お気に入り検索

検索条件を事前に登録することで、条件にヒットした論文を簡単に検索することができます。

・お気に入り資料

日頃気になっている記事を事前に登録することで、該当の資料をクリックするとジャーナルのトップ画面にたどり着けます。

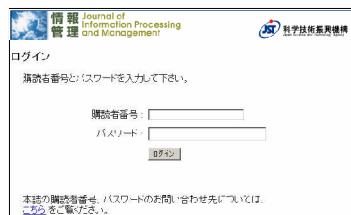
・資料アラート

お気に入りの資料に関して、J-STAGE上に最新のジャーナルが公開されると、最新公開日の直近の火曜日9時以降に目次情報をJ-STAGEから自動配信され、配信された目次のURLをクリックすると最新の公開記事が閲覧できます。



7 J-STAGEで公開中の学会ジャーナルについて

(1) ID/パスワード(購読者認証)が設定されている場合があります



最新号を公開している学会の場合、既存の会員を優先し公開から数ヶ月又は数年後に本文・引用文献をフリー公開する場合があります。

(2) PDF本文等による利用制限があります

- ・PDF本文の印刷の可否について
- ・PDF本文コピーの可否について
- ・引用文献コピーの可否について

閲覧は可能でも、論文の著作権等を学会が保護する目的でPDF本文の印刷、PDF本文のコピー、引用文献のコピーを制限している場合があります。

(3) 前項(1)、(2)及びその他の事項について

ID/パスワード(購読者認証)が設定されている論文や印刷・コピーの利用制限、公開されている論文の内容等に関するご質問は、学会事務局にお問合せ願います。

8 もっと古い論文を探したい・読んでみたい場合

学会や大学図書館等で保管されている創刊号からのジャーナルの閲覧を希望しても、冊子体がとても古く、なかなか貸し出してくれない場合があります。独立行政法人科学技術振興機構では、先人が培った貴重な論文を創刊号に遡って紙媒体からの電子化をするための電子アーカイブ支援事業を併せて行っています。



現在、もっとも古いものでは約130年前の論文やノーベル物理学賞・化学賞を受賞された著名な先生の論文も収録されています。



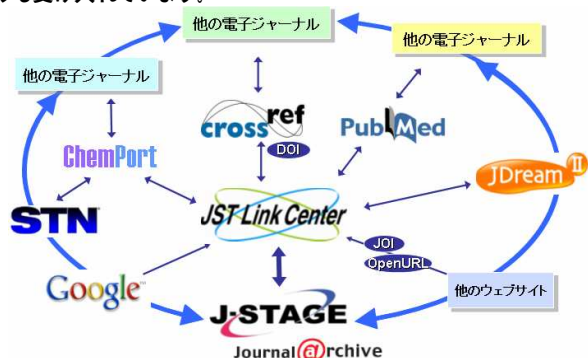
Journal@rchive

9 J-STAGEと他サイトとのリンクについて

(1) 国内外サイトとのリンク

J-STAGEでは、JSTリンクセンターを通して下記の国内外のサイトとの文献リンクを提供しています。

J-STAGEからそれぞれのサイトへのリンクは、引用文献画面からの引用リンクと、後続記事から引用されている文献(書誌画面にCitedボタンがあるもの)についての被引用リンクがあります。また、電子ジャーナルサイトからJ-STAGEへの引用リンク・被引用リンクや文献データベースや検索エンジンの検索結果からのリンクも受け入れています。



(2) J-STAGEへのリンク

J-STAGEは、学会・大学図書館や研究機関等のサイトからJ-STAGEへリンクを張ることは自由です。リンクを張る際にはお手数ですが、下記の連絡先にご一報願います。尚、商用サイトや著作権等の権利侵害のおそれのあるサイトなど、独立行政法人科学技術振興機構が不適当と判断するサイトからのリンクはお断りする場合があります。

発行元及び連絡先

〒102-0081
東京都千代田区四番町5番地3
独立行政法人 科学技術振興機構
研究基盤情報部 電子ジャーナル課
contact@jstage.jst.go.jp

いかがでしたか
これで皆さんもJ-STAGE利用の
エキスパートですよ

